

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 和弘食品株式会社 上場取引所 大
 コード番号 2813 URL <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和山 明弘
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 中島 康二 (TEL) 0134 (62) 0505
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,764	—	1	—	13	—	0	—
24年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 Δ 2百万円(—%) 24年3月期第2四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	0.10	—
24年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成25年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,284	3,950	74.8
24年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,950百万円 24年3月期 —百万円

(注) 平成25年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,437	—	73	—	90	—	47	—	5.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 連結業績予想につきましては、平成25年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更、会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	9,493,193株	24年3月期	9,493,193株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,304,522株	24年3月期	1,304,522株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	8,188,671株	24年3月期2Q	8,189,119株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等についてはP. 3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11
4. 補足情報 四半期財務諸表(個別)	12
(1) 貸借対照表	12
(2) 損益計算書	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長引く欧州債務危機の影響や米国経済の回復遅れなどから、新興国経済の成長も鈍化し、輸出関連企業などの業績が悪化いたしました。また、東日本大震災の復興需要も盛り上がりには欠け、景気は、大きく減速いたしました。

食品業界では、賃金や物価のデフレ圧力が継続し、低価格志向が定着するなか、震災需要の反動減に加え、春先に続いた低温傾向の影響で、夏物商品の出足が鈍り、さらに、9月には、全国的に記録的な残暑に見舞われ、秋・冬物商品の販売にも大きな悪影響を受け、厳しい状況が続きました。

こうした状況のもと、当社では、生産部門において、引き続き、カイゼン活動などに注力し、生産性と品質の向上を目指してまいりました。また、営業部門では、営業社員と商品開発スタッフの同行営業活動や展示会への参加などを積極的に行い、的確でスピーディーな商品開発、提案型営業活動による新規取引先の開拓に取り組んでまいりました。

また、今期は、今後、加速度的に少子高齢化、人口減少が進み、急速な縮小が予想される、わが国の食品市場において、中長期的に着実な成長を図るべく、競争力の強化に向け、様々な施策に取り組んでまいりました。

生産部門では、関東工場におきまして、製品倉庫の建て替えと本体建物の一部増改築工事を開始いたしました。これにより、さらに、衛生的な生産環境を整備し、生産性と品質の一層の向上を図り、本州方面の市場における生産体制を強化してまいります。

営業部門では、お客様の利便性の向上と組織的な営業力強化を目指し、営業支援システムの活用やインターネットを利用した新たな販売システムの構築、受注センターの設置などに取り組んでまいりました。また、当社の強みとする業務用ラーメンスープ拡販のため、付随して販売する業務用ガラスープなどの開発・販売体制の整備にも積極的な取り組みを行いました。

また、新市場の開拓を目指す米国子会社につきましては、現地社員を採用するなど、開業準備に向けた調査を積極的に進めてまいりました。

以上のように、今期は、中長期的な視野に立ち、競争力強化と市場の拡大に向けた施策をスピーディーに実施し、早期に収益化を図るべく、取り組みを進めてまいりましたが、不順な天候の影響などから売上高が伸び悩むなか、製品倉庫の建て替えにともなう外部倉庫の保管料などで経費が増加し、利益が減少しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,764百万円、営業利益は1百万円、経常利益は13百万円、四半期純利益は0百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間は連結初年度にあたるため、前年同四半期との比較分析はおこなっておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産合計は5,284百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金1,281百万円、受取手形及び売掛金970百万円、たな卸資産441百万円、有形固定資産2,223百万円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は1,333百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金675百万円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,950百万円となりました。主な内訳は、資本金1,413百万円、資本剰余金1,376百万円、利益剰余金1,385百万円であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「現金」という。)は、779百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間は連結初年度にあたるため、前年同期との比較分析はおこなっておりません。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果使用した資金は、8百万円となりました。これは主に、売上債権の増加127百万円と仕入債務の増加82百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、885百万円となりました。これは主に、定期預金の預入による支出501百万円、有形固定資産の取得による支出348百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、59百万円となりました。これはリース債務の返済による支払19百万円、配当金の支払40百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間までの業績動向等を踏まえ、平成24年5月11日に発表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成24年11月2日に発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(注) 当社は、第1四半期連結会計期間より「WAKOU USA INC.」を連結子会社とし、連結決算による開示に変更しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は僅少であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,281,037
受取手形及び売掛金	970,347
商品及び製品	223,900
仕掛品	6,316
原材料及び貯蔵品	211,726
その他	74,197
貸倒引当金	△298
流動資産合計	2,767,228
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	840,358
機械装置及び運搬具(純額)	250,847
土地	635,942
建設仮勘定	281,621
その他(純額)	214,542
有形固定資産合計	2,223,311
無形固定資産	16,925
投資その他の資産	252,276
固定資産合計	2,492,512
繰延資産	24,443
資産合計	5,284,184
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	675,921
未払法人税等	18,052
賞与引当金	95,000
その他	293,560
流動負債合計	1,082,533
固定負債	
役員退職慰労引当金	104,934
その他	146,029
固定負債合計	250,964
負債合計	1,333,497

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)	
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,413,796
資本剰余金	1,376,644
利益剰余金	1,385,447
自己株式	△232,315
株主資本合計	3,943,573
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	7,904
為替換算調整勘定	△791
その他の包括利益累計額合計	7,112
純資産合計	3,950,686
負債純資産合計	5,284,184

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,764,544
売上原価	2,138,548
売上総利益	625,996
販売費及び一般管理費	624,003
営業利益	1,992
営業外収益	
受取利息	104
受取配当金	1,694
受取賃貸料	2,530
受取保険金	3,760
その他	5,521
営業外収益合計	13,611
営業外費用	
支払利息	1,433
保険解約損	807
その他	125
営業外費用合計	2,366
経常利益	13,237
特別利益	
固定資産売却益	155
特別利益合計	155
特別損失	
固定資産除却損	316
特別損失合計	316
税金等調整前四半期純利益	13,076
法人税、住民税及び事業税	13,451
法人税等調整額	△1,168
法人税等合計	12,283
少数株主損益調整前四半期純利益	792
四半期純利益	792

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

		当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益		792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金		△2,380
為替換算調整勘定		△791
その他の包括利益合計		△3,171
四半期包括利益		△2,378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益		△2,378
少数株主に係る四半期包括利益		—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	13,076
減価償却費	101,709
無形固定資産償却費	3,012
長期前払費用の増減額(△は増加)	1,624
賞与引当金の増減額(△は減少)	32,099
貸倒引当金の増減額(△は減少)	45
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,382
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,337
受取利息及び受取配当金	△1,798
支払利息	1,433
有形固定資産除却損	316
有形固定資産売却損益(△は益)	△155
売上債権の増減額(△は増加)	△127,511
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,829
未収入金の増減額(△は増加)	514
仕入債務の増減額(△は減少)	82,136
未払金の増減額(△は減少)	11,389
未払消費税等の増減額(△は減少)	△21,832
その他	△14,649
小計	85,301
利息及び配当金の受取額	1,137
利息の支払額	△1,433
法人税等の支払額	△93,078
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,073
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△501,555
有形固定資産の取得による支出	△348,718
有形固定資産の売却による収入	200
無形固定資産の取得による支出	△144
繰延資産の取得による支出	△24,443
投資有価証券の取得による支出	△601
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△10,596
貸付金の回収による収入	136
投資活動によるキャッシュ・フロー	△885,722
財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	△19,016
配当金の支払額	△40,943
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,959
現金及び現金同等物に係る換算差額	△791

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△954,546
現金及び現金同等物の期首残高	1,734,029
現金及び現金同等物の四半期末残高	779,482

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は、食品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報 四半期財務諸表(個別)

第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度末及び前第2四半期累計期間の個別財務諸表を参考資料として掲載しております。

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,734,029
受取手形	127,228
売掛金	715,607
商品及び製品	217,459
仕掛品	5,077
原材料及び貯蔵品	207,576
前払費用	11,999
繰延税金資産	51,284
その他	5,643
貸倒引当金	△253
流動資産合計	<u>3,075,653</u>
固定資産	
有形固定資産	
建物	2,292,336
減価償却累計額	△1,485,167
建物(純額)	<u>807,168</u>
構築物	312,058
減価償却累計額	△258,973
構築物(純額)	<u>53,085</u>
機械及び装置	1,880,112
減価償却累計額	△1,629,821
機械及び装置(純額)	<u>250,291</u>
車両運搬具	37,520
減価償却累計額	△34,779
車両運搬具(純額)	<u>2,740</u>
工具、器具及び備品	287,072
減価償却累計額	△248,493
工具、器具及び備品(純額)	<u>38,578</u>
土地	635,942
リース資産	192,012
減価償却累計額	△49,006
リース資産(純額)	<u>143,005</u>
建設仮勘定	5,460
有形固定資産合計	<u>1,936,272</u>
無形固定資産	
ソフトウェア	14,372
その他	1,121
無形固定資産合計	<u>15,494</u>

(単位：千円)

		前事業年度 (平成24年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券		97,144
出資金		1,010
破産更生債権等		3,414
長期前払費用		24,154
繰延税金資産		169
役員に対する保険積立金		77,643
敷金及び保証金		46,652
会員権		2,787
その他		205
貸倒引当金		△3,414
投資その他の資産合計		249,767
固定資産合計		2,201,533
資産合計		5,277,187
負債の部		
流動負債		
支払手形		4,435
買掛金		589,348
リース債務		36,074
未払金		226,881
未払費用		9,407
未払法人税等		92,914
未払消費税等		26,926
預り金		12,793
賞与引当金		67,000
その他		167
流動負債合計		1,065,949
固定負債		
リース債務		116,572
役員退職慰労引当金		98,596
その他		2,060
固定負債合計		217,229
負債合計		1,283,178

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,413,796
資本剰余金	
資本準備金	1,376,542
その他資本剰余金	101
資本剰余金合計	<u>1,376,644</u>
利益剰余金	
利益準備金	103,300
その他利益剰余金	
別途積立金	259,000
繰越利益剰余金	<u>1,063,298</u>
利益剰余金合計	<u>1,425,598</u>
自己株式	<u>△232,315</u>
株主資本合計	<u>3,983,724</u>
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	<u>10,284</u>
評価・換算差額等合計	<u>10,284</u>
純資産合計	<u>3,994,008</u>
負債純資産合計	<u>5,277,187</u>

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,897,615
売上原価	2,179,333
売上総利益	718,281
販売費及び一般管理費	581,458
営業利益	136,823
営業外収益	
受取利息	172
受取配当金	1,638
受取賃貸料	2,554
その他	2,498
営業外収益合計	6,864
営業外費用	
支払利息	986
保険解約損	437
その他	0
営業外費用合計	1,425
経常利益	142,262
特別利益	
固定資産売却益	14,733
特別利益合計	14,733
特別損失	
固定資産除却損	186
投資有価証券評価損	637
ゴルフ会員権評価損	811
特別損失合計	1,634
税引前四半期純利益	155,360
法人税、住民税及び事業税	59,878
法人税等調整額	7,591
法人税等合計	67,470
四半期純利益	87,890